

数理・データサイエンス教育強化拠点コンソーシアム 2020年度 関東・首都圏ブロック第1回ワークショップ ～モデルカリキュラムと実装～

日時：2020年8月5日(水) 17時00分～18時30分

形式：オンライン

タイムスケジュール

- 17:00-17:10 ワークショップの趣旨説明
- 17:10-17:30 モデルカリキュラム趣旨説明(15分) / 質疑(5分)
「リテラシーレベルのモデルカリキュラム紹介」
NEC 孝忠 大輔 氏
- 17:30-17:50 モデルカリキュラム準拠教材説明(15分) / 質疑(5分)
「数理・データサイエンス・AIリテラシーレベルの教材について」
東京大学数理・情報教育研究センター
数理・データサイエンス教育強化拠点コンソーシアム 教材分科会委員
寒野 善博 教授
- 17:50-18:10 協力校実践取組紹介(15分) / 質疑(5分)
「データサイエンス2単位全学必修化：開始初年度から二年度に向けて」
筑波大学 佐久間 淳 教授
- 18:10-18:15 閉会の辞
- 18:15- 個別相談 (別サイトで開催)



NEC 孝忠 大輔 氏

日本電気株式会社 AI・アナリティクス事業部 AI人材育成センター センター長
数理・データサイエンス教育強化拠点コンソーシアム モデルカリキュラム(リテラシーレベル)の全国展開に関する特別委員会 委員
NECグループのAI人材育成を統括するAI人材育成センターのセンター長を務め、2019年にNECアカデミー for AIを開講。
一般社団法人データサイエンティスト協会のスキル定義委員としてデータサイエンティスト スキルチェックリストやITSS+データサイエンス領域の作成に携わる。



筑波大学 佐久間 淳 教授

2003年3月東京工業大学大学院総合理工学研究科博士後期課程修了。博士(工学)。同年4月日本アイ・ピー・エム株式会社入社、東京基礎研究所に配属。2004年7月、東京工業大学総合理工学研究科助手、2007年4月同助教。
2009年4月、筑波大学大学院システム情報工学研究科准教授、2016年4月同教授。
2009年10月から2012年3月、科学技術振興事業団さきがけ研究員兼任、2012年2月から2014年3月、
国立情報学研究所客員准教授兼任、2016年9月、理化学研究所革新統合知能研究センターグループリーダー兼任、現在に至る。

お申込方法：Webサイトより事前登録、当日受付可能

(事前登録のうえ、アクセス情報を取得してご参加ください) <https://bit.ly/32YW6Qe>

定員：500名(上限に達し次第、受付終了)

関東・首都圏以外の皆様にもご参加いただけます



主催

数理・データサイエンス教育強化拠点コンソーシアム
東京大学数理・情報教育研究センター

参加費：無料

お問い合わせ

東京大学 数理・情報教育研究センター事務局

E-mail : workshop@mi.u-tokyo.ac.jp